

お知らせ

平成23年9月15日

同時資料提出先
中国地方建設記者クラブ

『公共工事等における新技術活用促進説明会』の参加技術を募集します

公共工事等の発注にあたっては、発注者が施工条件に応じ適切な工法を選定していく必要がありますが、多種多様な工法が存在する中、詳細な技術の特徴、適用範囲、従来技術に対しての優位性等のについて「**技術の開発者が公共工事発注者、建設コンサルタント等に情報提供する場**」が必要と考え、「**公共工事等における新技術活用促進説明会**」を開催します。

つきましては、**説明会に参加し発表をしていただく新技術を募集**します。

【募集期間】

平成23年9月20日（火） ～ 平成23年10月14日（金）

【募集要項】

募集対象は、新技術情報提供システム「NETIS」に登録されている技術とします。募集技術の分野、応募方法、説明会の開催予定等詳細な事項については、募集要項によります。

なお、応募していただいた新技術について、各分野及びテーマごとのニーズを考慮し、技術の内容、NETISにおける事後評価の結果等により、参加していただく技術を選定します。

選定結果については中国地方整備局ホームページでお知らせするとともに、選定された技術の応募者へ通知します。

【資料1】参加者（技術）募集要項

【資料2】説明会の概要

【応募様式①～③】応募用技術概要書（各分野及びテーマ毎）

※資料1、資料2、応募様式①～③は下記ホームページに掲載しています。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/newtec/index.html>

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 TEL (082) 221-9231（代表）（平日昼間）

（担当）企画部 機械施工管理官 ふじやま としと 藤山 利人（内線3132）

企画部 施工企画課長補佐 あさかわ まさかず 浅川 政和（内線3453）夜間 082-511-6353

（広報担当窓口）

中国地方整備局 広報広聴対策官 やすだ ひろのぶ 安田 博信（内線2117）

中国地方整備局 企画部 環境調整官 あきやま りょうそう 秋山 良壮（内線3114）

平成23年度公共工事等における新技術活用促進説明会

【参加者（技術）募集要項】

1. 趣旨

中国地方整備局では、公共工事に対するコスト意識の高まりの中、技術研究開発の促進や新技術の積極的な活用により、コスト縮減、品質・安全の確保、環境の保全に努めてきました。

新技術の活用については、新技術情報提供システム（NETIS）の運用により、開発・改良、試行・活用、導入効果の検証・評価という一連の流れを体系化し、評価結果については一般に公表を行っているところです。

このような状況の下、工事の実施にあたり発注者及び施工条件に応じ適切な工法を選定していく必要がありますが、多種多様な工法が存在する中、さらに詳細な技術の特徴、適用範囲、従来技術に対しての優位性等について「技術の開発者が公共工事発注者、建設コンサルタント等に情報提供する場」が必要と考え、「公共工事等における新技術活用促進説明会」を開催します。

2. 開催日時

平成23年11月21日（月） 13時15分～18時00分（※）

平成23年11月22日（火） 10時00分～18時00分（※）

※開始時間及び終了時間については応募状況によって変更する場合があります。

3. 開催場所

広島市中区上八丁堀6番30号

広島合同庁舎1号館附属棟2階「大会議室」

4. 募集対象とする技術

①新技術情報提供システム「NETIS」に登録されている技術であること。

②分野及びテーマ

分野	各分野ごとのテーマ
共通分野	情報化施工に関する技術
河川分野	防災・減災に資する技術で下記工種毎に募集 ○調査 工種①広域的な被災状況が早期に把握可能となる技術 ○施工 工種②堤防など河川管理施設が早期に復旧可能となる技術 工種③堤防の質的強化におけるコスト縮減、施工期間短縮可能な技術 工種④堤防の液状化対策に資する施工技術
道路分野	橋梁保全に関する技術で下記工種毎に募集 工種①：表面保護工 工種②：ひび割れ補修 工種③：断面修復 工種④：床版補修・補強 工種⑤：支承補修・取替 工種⑥：防食対策 工種⑦：橋梁点検・診断

③募集件数

共通分野、河川分野、道路分野合わせて **17件程度** を予定。

5. 応募要件

①説明会に無報酬で参加が可能なおこと。

②説明会で使用する説明資料・配付資料等の準備、説明会場への旅費交通費等一切の経費を説明者側で負担すること。

6. 応募方法

応募様式（①～③）「技術概要書」に必要事項を記入し、下記まで提出して下さい。
提出資料はA-4で1枚にまとめてください。なお、この「技術概要書」は応募された新技術を選定するために使用するものです。

【問い合わせ】※技術の部門毎にお問い合わせ下さい。

〒730-8530 広島市中区上八丁堀6番30号

電話：082-221-9231（代表）

（共通分野）企画部 施工企画課 課長補佐 浅川政和（内線3453）

（河川分野）河川部 河川工事課 課長補佐 横林直樹（内線3713）

（道路分野）道路部 道路構造保全官 鎌田裕介（内線4123）

【応募方法】

E-mail、もしくはCD等にデータコピーのうえ郵送

【応募先】

〒730-8530 広島市中区上八丁堀6番30号

電話：082-221-9231（代表）

中国地方整備局 企画部 施工企画課

課長補佐 浅川政和（内線3453）

（E-mail: asakawa-m87dh@cgr.mlit.go.jp）

施工係長 山口正樹（内線3471）

（E-mail: yamaguchi-m87fa@cgr.mlit.go.jp）

【応募〆切】

平成23年10月14日（金）必着（郵送の場合は当日消印有効）

7. 応募技術の選定及び結果の通知

応募していただいた新技術について、各分野及びテーマごとのニーズを考慮し、技術の内容、NETISにおける事後評価の結果等により、参加していただく技術を選定します。

選定結果については中国地方整備局ホームページでお知らせするとともに、選定された技術の応募者へ通知します。

8. その他

①新技術活用促進説明会への参加については、**1技術1回限り**とします。

また、道路分野については、**平成22年度橋梁保全分野における新技術説明会（平成22年9月3日開催）**に参加した技術も同様の扱いとし、今回も含め参加はご遠慮下さい。

②情報化施工の定義

情報化施工とは、建設事業の調査、設計、施工、監督・検査、維持管理という建設生産プロセスのうち「施工」に注目して、ICTの活用により各プロセスから得られる電子情報を活用して高効率・高精度な施工を実現し、さらに施工で得られる電子情報を他のプロセスに活用することによって、建設生産プロセス全体における生産性の向上や品質の確保を図ることを目的としたシステムです。

※中国地方整備局情報化施工ホームページ

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/ict/index.htm>

③説明会概要

説明会の概要は【資料2】のとおり

平成23年度
新技術活用促進説明会概要

1. 開催日時

平成23年11月21日（月） 13時15分～18時00分（※）

平成23年11月22日（火） 10時00分～18時00分（※）

※開始時間及び終了時間については応募状況によって変更する場合があります。

2. 開催場所

広島市中区上八丁堀6番30号

広島合同庁舎1号館附属棟2階「大会議室」

3. 新技術のプレゼンテーション

①2日間で17技術の説明を予定しています。

②新技術の説明は1技術30分（質問時間を含む）を予定しています。

③各技術毎に個別の企業ブース（1テーブル）を設けます。上記②の説明とは別に、個別紹介時間を設けますので、各企業ブースで質問対応や技術のPRを行っていただく事を予定しています。

④説明に必要な資料、機材等の準備については選定された技術の説明者との打合せで確認・調整します。

4. 聴講予定者

○建設コンサルタント等

○地方公共団体（各県市区町村）職員等

○国土交通省中国地方整備局職員等

※各日とも100～150名程度を予定しています（2日で延べ280名）。

技術概要書

応募様式①

共通分野	募集テーマ	情報化施工に関する技術	工種番号	—
技術名称				
NETIS登録番号				
事後評価の有無	試行実証評価	活用効果評価	※事後評価の有無を記載してください。	
技術の位置付け (技術の位置づけについて、指定された年度を記載してください)	推奨技術 平成 年度	準推奨技術 平成 年度		
	活用促進技術 平成 年度	設計比較対象技術 平成 年度		
			少実績優良技術 平成 年度	

<p>【技術の概要】 【技術の特徴】</p>	<p>技術の特徴、適用範囲、従来技術に対しての優位性等について記載して下さい。</p>
----------------------------	---

【開発者に関する事項】

開発会社名				
応募内容等に関する問い合わせ先	会社			
	担当部署		担当者名	
	住所			
	電話		FAX	
	E-Mail			
	URL			

技術概要書

応募様式②

河川分野	募集テーマ	防災・減災に資する技術	工種番号	
技術名称				
NETIS登録番号				
事後評価の有無	試行実証評価	活用効果評価	※事後評価の有無を記載してください。	
技術の位置付け (技術の位置づけについて、指定された年度を記載してください)	推奨技術 平成 年度	準推奨技術 平成 年度		
	活用促進技術 平成 年度	設計比較対象技術 平成 年度		
			少実績優良技術 平成 年度	

<p>【技術の概要】 【技術の特徴】</p>	<p>技術の特徴、適用範囲、従来技術に対しての優位性等について記載して下さい。</p>
----------------------------	---

【開発者に関する事項】

開発会社名				
応募内容等に関する問い合わせ先	会社			
	担当部署		担当者名	
	住所			
	電話		FAX	
	E-Mail			
	URL			

技術概要書

応募様式③

道 路 分 野	募集テーマ	橋梁保全	工種番号	
技 術 名 称				
NETIS登録番号				
事後評価の有無	試行実証評価	活用効果評価	※事後評価の有無を記載してください。	
技術の位置付け (技術の位置づけについて、指定された年度を記載してください)	推奨技術 平成 年度	準推奨技術 平成 年度		
	活用促進技術 平成 年度	設計比較対象技術 平成 年度		
			少実績優良技術 平成 年度	

<p>【技術の概要】 【技術の特徴】</p>	<p>技術の特徴、適用範囲、従来技術に対しての優位性等について記載して下さい。</p>
----------------------------	---

【開発者に関する事項】

開発会社名				
応募内容等に関する問い合わせ先	会社			
	担当部署		担当者名	
	住所			
	電話		FAX	
	E-Mail			
	URL			